

B 提出する書類（申立書等）

☆裁判所に提出する申立書等を、C「提出する書類（申立書等）の記載例」を参考にして作成してください。1～7は、後見、保佐、補助共通の記載用紙です。

1 申立書（後見・保佐・補助）

申立ての実情欄は概要で差し支えありません。

〔代理行為目録・同意行為目録
同意書（保佐用）・同意書（補助用）
保佐、補助の申立てにあわせて「代理権の付与」や「同意を
要する行為の定め」を申し立てる場合にご提出ください。〕

2 申立事情説明書

申立ての実情の詳細を記載してください。

3 親族関係図

4 親族の意見書、親族の意見書の記載例

親族の方に、「親族の意見書」と「親族の意見書の記載例」をお渡しください。提出される方が複数おられる場合は、コピーしてお使いください。

5 後見人等候補者事情説明書

成年後見人等としての適格性を判断する一つの材料になりますので、十分な記載をお願いします。

6 財産目録、相続財産目録

目録には、その内容を証明する資料（預金通帳の写しなど）を添付してください。詳しくは、A「申立てに必要な書類等」をご覧ください。

7 収支予定表

C「収支予定表」の記載例を参照してください。

※財産目録と収支予定表は、今後の後見等事務の報告の際に必要となりますから、作成後、コピーをとり、お手元に保管してください。